



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 38

2012. 4. 18 (No.2682)

第2560地区ガバナー／石本 隆太郎  
会 長／山田 富義  
会長エレクト／杉山 幸英 (クラブ奉仕A)  
副 会 長／丸山 行彦 (クラブ奉仕B)  
幹 事／小出子恵出  
S A A／伊藤 寛一  
会 計／明田川賢一

例会日／毎週水曜日 12:30～  
例会場及び事務局／  
三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内  
例会場／TEL 34-3311  
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp  
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/  
(“はshiftを押しながら“へ”のキーを  
押してください)

■本日の出席会員数:56名中34名  
■先々週出席率:79.25%

#### 【先週のメイクアップ】

- [4.13] 吉田RCへ  
・加藤紋次郎さん
- [4.17] 分水RCへ  
・加藤紋次郎さん



Reach Within to Embrace Humanity

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」  
2011～2012年度国際ロータリーのテーマ

#### 「大崎浄水場 事務室棟」



山田富義 会員より

## 会 長 挨拶

### 山田富義 会長



皆さんこんにちは、挨拶申し上げます。  
今月は「ロータリー雑誌月間」です。  
クラブ会報委員長の西山会員、卓話宜しく  
お願いします。

新潟県内も例年より7日遅く、新潟市白  
山神社・高田公園等、桜の開花が宣言され  
ました。

三条市内は間もなく開花しそうです。市内でも大崎浄水場  
の桜は市民に親しまれています。対岸の道心坂側からの眺め  
は格別です。

先週4月13日(金)午後から、挨拶の「ネタ」を探しに、浄  
水場の桜と国登録有形文化財の建物を写真を撮りに行きました。  
昨年7月15日開催の国文化審議会で審議、議決を経て、  
三条市水道局大崎浄水場(昭和8年・1933年竣工)79年前の建  
造物12件が国登録有形文化財に登録されました。現在でも建  
築物の他、1957年製(55年前)の三相誘導電動機(明電舎製造)  
みのくちポンプ(エバラ製造)が現役で動いています。

桜は時期早々でしたが、長岡造形大学の平山育男教授(建築・  
デザイン学科)にお会いしました。「画家の平山先生と同じ  
ですね」と申し上げたところ、「どこかの県知事さんと同じ  
です」とユーモラスに返答されました。



平山先生も浄水場の桜と国登録有形文化財の建築物を写真に撮りに来たそうです。

私が小学校2年生くらいの時に、大崎浄水場へ歩いて遠足にいきました。場内を見学し、桜の木の下でお昼を食べた記憶があります。

水道局保管の登録台帳から想定しますと、登録台帳が整備された昭和35年4月には、既に桜の木が植樹されていたとの記録があるが、植樹時期の記録はない。

国道289号線を挟んだ向かいにある、三条土地改良区周辺の桜の木は、昭和50年代に『日本さくらの会』からの寄付により八重桜100本植樹されたものです。『日本さくらの会』について

『日本さくらの会』は、昭和39年(1964年)、東京オリンピック開催の年に日本の花「さくら」を愛護、保存、育成、普及等を目的に、初代会長 船田 中衆議院議長を中心として、超党派の国会議員有志により設立されました。設立当時の日本の「さくら」は、東京オリンピック開催や国土整備事業により、道路拡幅や河川改修などによる急激な開発や公害また保護、手入れがなされない等、全国的に「さくら」が衰退し、悲惨な状況にあり、その復興が急務となっていました。日本さくらの会は、設立以来「さくら」の植樹や愛護、「さくら」の名所の保全、名木・巨木の保存または、「さくら」を通じた国際親善活動を行っています。



国登録有形文化財 建築物

## 三条市大崎浄水場

事務室棟・旧番宅・1号・2号及び3号緩速ろ過池・洗砂場・着水井(送水井)・調整池・送水ポンプ室・配水池・量水器室・門、取水ポンプ場ポンプ室・門

三条市水道局大崎浄水場は、昭和天皇御大典記念事業として、昭和五(一九三〇)年四月に起工し、昭和八(一九三三)年五月に竣工した水道施設です。ここから約三五〇m西方の五十嵐川沿いに建つ取水ポンプ場で取水し、原水をこの浄水場へ引きました。

浄水場には、主な施設として、事務室棟、緩速ろ過池、送水ポンプ室、配水池などがあります。浄水場の技術的な設計は、内務省土木局技師、日本大学工学部長を務めた茂庭忠次郎(水道工学)が行い、建物類の設計は長谷川龍雄(建築学)が行っています。

緩速ろ過池や配水池、着水井などの水道施設の中核をなす建造物は、装飾を省いた機能的なデザインとする一方、事務室棟、送水ポンプ室、量水器室、取水ポンプ場ポンプ室などの人の目につく建物には、瀟洒で独創的なデザインが採用されています。

創設当初の建造物の全てを良好に保存しつつ、現役で使われている全国的にも貴重な水道施設です。今日に至るまで現役で使われ続けていることは、創設当時における技術の確かさを裏付けています。質の高いこれらの施設は、設計者が明らかに特筆され、長く三条市の発展を支えてきた施設として重要です。

登録年月日 平成二三年十月二八日

三条市教育委員会



配水池  
コンクリート面で、配水管に接する際の衝撃を吸収するため、配水管の衝撃吸収が配慮され、配水管は高規格の鋼管が用いられた特徴があります。(写真：平山博明撮影)



送水ポンプ室  
鋼骨コンクリート造で、ポンプを駆動し、ろ過水をろ過した水を配水池まで送給する施設です。ロケット型の設計が特徴となっており、その形状が配水池との接続が容易になっています。(写真：平山博明撮影)



1号、2号及び3号緩速ろ過池  
ろ過コンクリート池の構造で、各池の間に隔壁が設けられ、ろ過したろ過水をろ過したろ過水を集めるための構造になっています。(写真：平山博明撮影)



事務室棟  
大崎浄水場の総務です。コンクリート造を施し、走りやすい構造の設計が特徴です。昭和五(一九三〇)年に竣工し、浄水場の代表する施設です。(写真：平山博明撮影)



# 幹事報告

## 小出子恵出 幹事

◎22日(日)は、「地区大会」です。

ご出席の皆様よろしくお願ひ致します。

**市役所前 8:00 集合・出発**

◎次週 25日(水)は、夜例会「春の旬例会」です。

**市役所前 17:30 集合・出発**

夜例会ご欠席の方は、事務局で記帳をお願ひ致します。

◎三条中央ライオンズクラブより

「市内8クラブ会長・幹事会 ご出席の御礼」

◎NPO三条市成人式サポート協会より

「三条市成人式サポート事業 ご協賛の御礼」

# ニコニコBOX

山田富義さん

地区大会が4月21・22日に開催されます。第4分区のブースに展示するポスターです。

三条市と三条4RCの宣伝になります。

西山クラブ会報委員長、卓話よろしくお願ひします。

杉山幸英さん

先月の三条市高等職業訓練校の修了式に山田会長より出席を戴き、その上記念品を戴きましてありがとうございました。

小出子恵出さん

桜～はまだかいな。田の畦畔がまだ雪の下です。

西山徳芳さん、卓話ありがとうございます。

五十嵐昭一さん

ようやく週末には桜が咲きそうです。

気分的にも、うきうきしたいものです。

樺山 仁さん

長い寒い季節から待ちに待った桜の花もほころび、いよいよ春の香りがして来ました。好い季節となります。

本日の西山会員の卓話に期待しております。

若さで一層活躍してください。

中村和彦さん

先週4月15日、村松の白山へ登山に行って来ました。

疲れましたが、ヤッパリ山はいいなーと思いました。

西山さん、卓話楽しみにしています。

菊池 渉さん

ようやく春かしら、どこかへ出かけたいなあー、

無理かなあー、何とかなるかなあー。こんなことばかり考えています。

渡辺勝利さん

西山会員、卓話ありがとうございます。

桜が咲き始めて、季節の変化を喜んでおります。

川瀬康裕さん

早退させていただきます。

熊倉昌平さん、 明田川賢一さん、船越正夫さん、

会田二郎さん、 若槻八十彦さん、歸山 肇さん、

米山智哉さん、 伊藤寛一さん、 関川 博さん、

松永一義さん、 高橋 司さん、 金子俊郎さん、

西山会員、本日は卓話ありがとうございます。

お話し楽しみにしております。

4月18日分 ￥26,000

今年度累計 ￥1,154,000

## 卓 話

### 「ロータリー雑誌月間」

るたに



雑誌委員長 西山徳芳 会員

「ロータリー雑誌月間」についてと云うことで、ロータリーの友に掲載されていた記事からロータリアンの3大義務として、例会への出席、会費の納入、雑誌の購読がありますが、Eクラブについて掲載されていて興味を持たせていただきます。

て掲載されていて興味を持たせていただきます。

#### ロータリーEクラブとは

2010年にロータリーEクラブが認証され、個人的には興味があるのですが、実際にクラブとして成り立つのだろうか興味があり、ホームクラブの例会に出席できなかつたとき、ネット上のクラブへメイクアップして実出席をしないかたちで済ませられないかと思う怠け心もあり、Eクラブのホームページをのぞきました。

Eクラブのメイクアップ項目をみると

まず、メイクアップとは意義について下記の記載があります。

「ロータリーは、例会に出席することが大切です。必ず出席するように」と、先輩会員から聞かれて悩んでいらっしゃる新会員も多いと思います。仕事の都合で出席できないときは、どうすればいいのですか？

そんなときは、メイクアップをすればいいのです。

メイクアップ“Make-Up”、英和辞典を引くと、多くの意味が並んでいます。「化粧をする」「決算、精算する」「取り戻す」など。そして、あるかたちのものを補填したり、帳尻を合わせたり、といったニュアンスの言葉であることに、気づくでしょう。

「出席補填」であるメイクアップを本サイトからすることができます。

ロータリーの用語便覧でネット検索すると、欠席の前2週間または後2週間以内に別のロータリークラブの例会か他の所定の会合に出席すれば、自己の会員身分を守り、出席のクレジットを受けることができる。別のロータリークラブでメイクアップした場合、訪問先のクラブ幹事から「訪問ロータリアン報告用紙」にメイクアップの旨が記入され、所属クラブに送付される。

2004年規定審議会において、ロータリー親睦活動の例会に出席した場合、又、クラブのウェブ・サイトを通じて、30分の相互参加活動に参加すればメー

クアップとして認められるようになった。

そこでネット上の日本ロータリーEクラブのメイクアップ投稿画面を見ると、課題内容が出てきます。

ようこそ、「日本ロータリーEクラブ2650」でのメイクアップを歓迎します。

◎今週(第35回)の例会

2012/3/26正午～2012/4/2正午前迄(3月第4週目)

まず初めに、ホームページ上の例会に参加します。今週の例会の「会長の時間」「卓話」「ロータリー資料室」「ビデオ紹介」等をご実際に見ます。

それから

▼下記の設問よりお応え戴ければメイクアップとなります。(下記設問に対して、1つ又は、複数の設問に対してご回答は可能です。)

◎(回答例)「設問1.について」と先ずお書きの上、コメントして下さい。ただし、文字数は300文字以上1000文字以下で纏めてください。

メイクアップはこちらから、と画面に表示されます。

(300文字未満の場合はMake-Upが認められませんのでご注意ください。)

なお、あなたのメールアドレスに注意ください、Yahoo等、フリーメールは使わないようお願いいたします。

メイクアップカードの送信、迷惑メールして、届かない場合があります。

3月の設問は

設問1.「識字率向上月間」について

語学力強化研修講座とはどのようなものでしょうか?または、あなたの経験した事例をご紹介ください。

設問2.「効果的な会合の持ち方とリーダーシップ」

委員会活動"とその活性化の重要性について

設問2-1. まず、クラブの組織構成です。効果的なクラブとは、どのようなクラブを言うのでしょうか? その要素とは何を言うのでしょうか?

設問2-2. クラブの会員数に対し委員会構成は、活動に無理がない形が要求されると考えます。委員会構成が適切(クラブに合った)形になっていますか?

会員が積極的に委員会活動に参加していますか?

設問2-3. クラブの委員会を活性化させるために、会員数に合わせ、従来の委員会構成に見直しがなされていますか?

委員会活動の「選択と集中」は可能でしょうか?



設問2-4. 効果的なクラブ造りに「長期的なビジョン」が必要と考えます。しかし「マンネリ化」は、停滞を意味します。マンネリを防ぎ、委員会活動を活性化するにはどうすれば良いでしょうか？

設問2-5. 効果的な奉仕活動のために、地域内の他の団体などとの共同プロジェクトは実施されていますか？奉仕活動に、他の団体との相互補完は可能でしょうか？

設問2-6. RIの存在も、地区組織も基本的には「クラブ支援」です。しかし、委員会の簡素化は、地区の組織との整合性に問題が生じませんか？対応をどうしたらよいと考えますか？

設問3: このインターネットによる例会について  
本Eクラブの例会をご覧になって、ご感想をご自由にお書きください。

また、例会構成要素に追加すべきものがあればお書きください。

投稿期間…2012年03月26日～2012年04月02日

投稿内容をご記入ください。

投稿フォームの最後に氏名、所属クラブ、Eメールを書いて終わります。

・メークアップ証明書の発行手数料として¥500（税込）が必要となります。お支払方法はカードでの決済となりますので、そのまま決済処理ページへ進みお手続き下さい。お支払方法はクレジットカード（VISA・MASTER Card）での決済となります。

・カード決済処理が完了しましたら、投稿いただいた際のアドレス宛にメークアップ証明書（PDF）を添付したメールを送付させていただきます。

・送付された証明書をプリントアウトし、所属クラブで手続きをしていただければメークアップは完了です。

投稿の事例として、水上裕之様の投稿内容を引用します。

所属クラブ・・・京都南ロータリークラブ

2012年03月28日10:25

初めてこちらのEクラブ例会を拝聴させていただきました。

設問3について述べさせていただきます。

今回は3月15日分のメークアップとして投稿させて頂く訳ですが、まずもってこのようなインターネット上でメークアップの機会があることに感謝申し上げ

げます。

ロータリアンは皆さんビジネスの一線で活躍されていて、時間的にも会費的にも、ある程度事業に成功させておられないとなかなかメンバーとして続けて行く事が出来ないのではないかと考えています。特に働き盛りで多忙な40代～50代のメンバーにとっては、その時間的な制約は多大であると思います。私はロータリーに入って1年と大変未熟な存在で、クラブの知識的には大いに不足しておりますが、入会してとても良かったと思っております。ですから、若輩ながらも友人経営者諸氏に入会の勧誘を勧めている訳ですが、大方の友人は毎週の例会出席対しての負担を懸念されている方々がとても多いことを感じています。

今回、所属クラブの例会欠席に対して、多忙のためメークアップとして出席すべきクラブフォーラムやインフォメーションにも出席できず、また慣れない他クラブの例会にも時間的なこともあり躊躇して欠席もやむなしと考えていたところ、ふとこちらのEクラブ例会を思い出してメークアップの手段とさせて頂くことにした訳ですが、これはとても有り難いなあと実感している次第です。

このようにインターネットのEクラブでメークアップを出来ることはクラブ内で積極的には告知されおらず、自分自身は所属クラブ内でも一人からしかメークアップしたと伺ったことがありませんでした。（今回はその方の話を思い出して参加している訳ですが・・・）

今回こちらの例会を拝聴させていただき、このようなメークアップのシステムがあることを特に第一線で活躍されていて若くITに詳しい経営者などにもっと知ってもらえると、もっとロータリーへの理解と参加しやすい環境が出来るのではないかと思います。

Eクラブの例会内容としては、リアルな例会と全く遜色なく、またそれ以上にしっかりと構成され、サイト自体もきっちり作り込まれていることに感心致しました。会長のお話も聴きやすく分かり易くて良かったと感じております。

この度はこのような機会があったことにあらためて感謝申し上げます。御礼を述べさせていただきます。誠に有り難うございました。

大変立派で充実した文章で、こんなものを書くならば、何とか時間をやりくりして、または、近隣のほかのクラブに実出席したほうが私には現実味があります。



先の内容がすらすらと頭に思い浮かび、それを文章にまとめ上げる力があるメンバーには、ちょっとした空いた時間や、仕事の移動時間などで簡単に、文字通りお茶の子さいさいに投稿できるのでしょう、私にはとてもハードルが高そうです。

しかし今の時代ですからITの一環でできなければ、便利なツールを自分から放棄しているのといっしょなので、近いうちに挑戦してみたい、できれば当クラブでのネット上のメイクアップ一号になればと思います、皆様も挑戦したらどうでしょうか。

ロータリーの友は昭和28年に創刊されましたがロータリージャパンのHPから、ウェブ・サイトからも見られるようになっていきます。

最後にEクラブとは何か紹介して終わります。

ロータリーEクラブとは、オンラインで例会を開くロータリークラブです。6年間の試験期間を経て、2010年6月30日より、ロータリーEクラブは正式に国際ロータリーの加盟クラブとなりました。

ロータリーEクラブは、例会をオンラインで開くことを除けば、基本的にほかのロータリークラブと変わりません。従来のクラブと同じ指針と手続きに従いながら、奉仕プロジェクトを実施したり、ロータリー財団を支援したり、会員間の親睦を楽しんだりします。

身体的事情、地理的事情、仕事のスケジュールなどの理由で、決まった時間の週例会に行くことができないという事業・専門職・地域のリーダーにとって、Eクラブは、ロータリークラブ入会の可能性をもたらす選択肢となります。

各ロータリーEクラブは一つの地区に割り当てられますが、会員は、ロータリーが存在する国や地域ならどこに住んでいても構いません。

ロータリーEクラブの運営方法について

例会は毎週1回、24時間、ホームページ上で開催します。クラブの全ての会務はホームページ上で行い、各自が1週間以内にホームページに掲載されているロータリーの理念や奉仕活動実践などを閲覧し、それに対する意見を書き込んだり、自分自身の体験談や参

加した奉仕体験などを書き込むことにより例会とします。また時には、双方向の討論会などの形式を伴うこともあります。

基本的にはホームページ上でのお互いのコミュニケーションとなりますが、時には、会員一同が親睦のために実際に顔を会わしての会合を持つこともあります。

奉仕活動の実践は会員が個人的に行うか、あるいは、近隣のロータリークラブの活動に参加するか、あるいは地区単位で行う大々的な奉仕活動などに参加することによって行う事と致します。

また、日本国内はもちろん世界中のリアルな、ロータリークラブを自由に訪問することもでき、どのクラブのロータリアンとも親しく友情を深める事ができます。

そして、日本の特質かもしれませんが本Eクラブでは、地域別情報集会を定期的に開催し、face to face, hand to hand, heart to heartによるロータリーの研修の場と親睦を深められる会合を行っております。

名 称：日本ロータリーEクラブ2650

所属地区：国際ロータリー第2650地区（福井、滋賀、京都、奈良）

創 立：2011（平成23年6月20日）

スポンサー：RI第2650地区 大和高田、敦賀、大津東、福井北 各ロータリークラブ

例会日程：毎週月曜日(12:00)～次週月曜日(12:00)

例会会場：Webページ上

<http://rotaryclub2650japan.org/>

事 務 所：〒639-0226 奈良県香芝市五位堂4-249  
(株)スギタ内 (2012/1/1より)

TEL：0745-76-6662 FAX：0745-77-9860

正会員数：43名

もちろん、すべてが実際に顔を合わせることなく済んでしまうのではなく、どこのクラブでも行っている各種大会や委員会活動、社会への奉仕はしっかり行われていることは、報告を見ると活発にされているようでした。

次週例会 5月2日 **クラブ休会**

次々週例会 5月9日 「地区大会報告」 山田富義 会長

